

自由民主党議員団

行財政改革に一層取り組み 区民の安心・安全の確保を

東日本大震災から1年が経ち、首都直下型の地震がますます現実味を帯びています。自然災害に対し、全庁を挙げ緊張感をもって取り組み、想定外の無い備えをして頂きたいと思えます。

平成24年度予算については、限られた財源の中、様々な取り組みを積極的に展開されており高く評価致します。

しかし、これまで取り組みが事業の中には今後、工夫を重ねさらに良い事業にして頂きたいものもあり、以下項目別に、わが会派の意見・要望を申し上げます。

総務費 エコカーの導入も含め経費削減につながる計画的な車両導入を求めます。又、研修の成果が窓口の対応に表れ利用者に大変好評ですが、利用者のダイレクトな意見を伺う上でも、さらに各課についてのアンケート調査を進めるべきであります。

基本計画策定にあたっては、最低限、実情にあった職員数、財源見通しのデータを基に作成した計画とすべきであります。区民費の自治町会世帯助成では、各自治町会の財政も厳しい中、区が提唱する自助、共助推進のために補助金も含め区が何をできるのか再考して頂きたい。

産業経済費 山田洋次ミュージアムの規模をはじめ、観光事業は小さくまとめるに、大々的な展開をしていくことを要望します。

福祉費 厳しい経済状況の中、路上生活者や生活保護受給者が多くなっている中、扶助費削減のための就労支援事業はもとより、扶助費の世代間連鎖防止の為に、最大限の努力を求めます。待機児対策は、地域の需要に応じて待機児の多い地域を中心に、計画的に保育園整備を図っていることは高く評価いたします。

又、株式会社経営の保育園が青戸に開設されますが、社会福祉法人との運営形態に差が無いことから同様の指導を要望します。

衛生費

インフルエンザ予防などの予防接種事業の拡充は評価いたしますが、より一層効果が上がるPR活動を要望します。又、インフルエンザの治療の確認には医師による証明が望ましいと考えます。飼いのいない猫の不妊・去勢手術は、工夫を重ね継続していくことを要望します。

環境費 昨年の震災以降区民のクリーンエネルギーやリサイクルへの関心が高まっている中、時宜を得た取り組みがされており大変評価いたします。

なお、リサイクル推進事業経費においては、さらに集団回収での実績が上がるような工夫を要望いたします。

都市整備費 密集住宅市街地整備促進事業が進み、安心・安全な街づくりが実現することを願います。高齢者等住宅対策事業経費では、借上げ経費の削減を図っていただきたい。立石駅周辺の再開発では、地域住民の声に耳を傾け、下町の良さを残す街づくりをコンサルタントに具現化して頂きたい。

金町駅北口の街づくりに関してはロードまでの通りが狭隘なため、バス路線の分散化や歩行者の安全確保など、多角的に検討されることを要望します。

又、新小岩南口駅前広場の整備のあり方については、慎重に検討すべきと考えます。

教育費 教育長は自らの理念を明確に示して職務に当たって頂きたい。統括指導主事の増員は喫緊の課題であり東京都への更なる要望や、それに代わる人材の育成など早期に解決を図って頂きたい。学校選択制度は今のところ現状維持が妥当と考えています。

学力については、一部に学校間の偏在が認められるので、改善を求めます。小中一貫教育の成果を議会へ報告して頂きたい。生徒の生活指導は早期対応、地域やPTAとの連携を重視して頂きたい。学習サポートは予算・人員ともに削減されたが、学力向上という趣旨を忘れず、更なる充実を望みます。中

日本共産党葛飾区議会議員団

震災の教訓を生かし区民のいのちと安全を守れ

昨年の東日本大震災と原発事故から1年が経過しました。あらためて犠牲になられた方々とそのご家族、関係者に深い哀悼の意を表明します。

24年度予算では、日本共産党葛飾区議会議員団が求めてきたいくつかの成果が実現しました。

これまでの任意の予防接種助成に加え、おたふく風邪・麻疹がそれぞれ対象となり、認証保育所に子どもを預ける世帯への助成制度も実現しました。

また、高齢者の紙おむつの助成基準も要介護2以上に改善されました。

しかし一人当たりの老人福祉費は5年連続して23区中最下位であることへの反省は全くなく、区の姿勢は認められないものです。

震災から区民の命を守る具体的な施策の充実をはかること

日本共産党葛飾区議会議員団は、この間、各区が耐震補強工事助成を改善し、いざ震災が起きた時、家がつぶれないで身を守る必要があると主張し、本区の制度はきわめて立ち遅れており、耐震補強工事への増額と補助率を引き上げることが必要と求めてきました。

放射能の被害から子どもの健康を守るための取り組みを

蓄も具体的な策が取られないままとなつており、対策が急がれるものです。

本区は住民からの声に押されて、ようやく放射線測定器を購入し区民への貸し出しを始めました。23区と比較しても水元公園や区内公園、民有地などの放射線量が高い数値を示しています。

わが党区議会議員団が独自で調査を行った区立公園の土壌から1万6千ベクレルの高い数値が検出されました。ところが区は除染の基準を二マイクロナンメートル以上とし、除染をしようとはしません。

その他、食材の放射能残留の検査機器は区として購入し、いつでも近くで実施できるようにすることが求められています。

また区民・子ども達の健康診断も実施する事が必要です。

区民のくらしと営業を守り、教育の充実を求め、予算組み替えと条例も提案

災害時には、区民の避難場所となる学校の建替えは急務です。ところがルールにもとづく学校建替え基金の積立を減らし、庁舎建替えの基金を優先していることは認められません。

民主党葛飾

葛飾区の将来を見据えた 計画的で効率的な予算執行を

改めまして、昨年の東日本大震災によりお亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。震災後初の予算審査となり、防災・協働等の観点を踏まえ、平時に取り組みべき内容も盛り込みながら、様々な政策提言をいたしました。

総務費 総務管理費の民間建築物耐震診断・改修事業経費は除去費助成の新設や改修助成の拡大は評価する。不燃化事業と連携を図り、一層の充実を望む。

研修費は行政の許認可手続きにおける資格者育成を計画的に取り組みよう望む。徴税費はふるさとナンバーを周知徹底し、充実するよう工夫を求め、地域活動団体事業費助成経費は市民活動団体協働事業委託費との整理を行い、手続きの簡略化を望む。

選挙費は期日前投票所の商業施設・大学等への設置を検討し、投票率向上を図るよう望む。

産業経済費 産業振興費の雇用・就労促進事業経費は若者の雇用ミスマッチの解消を望む。産学公連携推進事業経費は商工会等と連携するよう望む。

観光PR事業経費はスカイリリー開業直後の草埔まつりをPRし、観光客誘導を図るよう望む。

福祉費 成年後見制度審判申立経費について、更なる利用拡大への周知を図るよう望む。路上生活者自立支援は更なる自立の促進を図るよう望む。企業内就労訓練事業指導員派遣費助成は制度改正に伴う拡大の検討を求む。地域福祉活動支援経費は、対象以外の団体にも積極的に支援し、特に介護予防推進に寄与するよう望む。

衛生費

地域医療連携事業経費について、在宅医療介護の更なる拡充を図るよう望む。結核医療費負担事業経費は、若年層世代への正しい知識の周知を図るよう望む。

環境費 集団回収促進支援経費は、支援金の拡大は評価する。区民との協働、リサイクル意識の向上、持ち去り防止策として効果的であり推進を望む。

資源持ち去り防止対策経費は、歳入に影響するため、より対策を望む。不法投棄物処理等委託費は、抑止力の対策強化を望む。

都市整備費 建物高さ規制に関する事務経費は財産的見地、民間資本の流入、水害対策等多角的見地から慎重な検討を望む。

区営住宅管理経費は公社だけでなく民間開放も含め検討するよう望む。堀切地区街づくり調査委託費では木密地域解消を含め、街づくりを積極的に推進することを望む。

密集住宅市街地整備促進事業経費は、東京都と連携し災害に強い街を目指すよう望む。青砥駅前広場用地借上料は放置自転車対策並びに広場機能強化を望む。

教育費 教育総務費の教育振興ビジョン改定経費は生涯学習と連携し、第2次を十分検証するよう望む。

学校図書館支援経費は支援員の勤務時間拡充と教委主導のNIE推進を望む。あいさつ運動推進事務経費は、熱心に取り組んでいる学校への支援策を求む。教職員研修経費は小学校教諭への拡大を評価する。受講者が長く区内で活躍できる仕組みづくりを望む。